

医療技術評価報告書（再評価対象技術用）

整理番号 ※事務処理用			
医療技術名			
報告団体名			
当該医療技術が関係する診療科	主たる診療科（1つ）	リストから選択	002.L.01内科02呼吸器内科03循環器内科04泌尿器内科05腎臓内科06糖尿病内科07血液内科08皮膚科09アレルギー科10リウマチ科11心療内科12神経内科13精神科14呼吸器科15心臓血管科16乳癌外科17気管支通外科18消化器外科19肛門科20小児科21眼科22皮膚科23泌尿器科24泌尿器科25産婦人科・産科26眼科27耳鼻科28放射線科29脳神経外科30整形外科31腫瘍科32救急科33形成外科34病棟診療科35臨床検査科 ※「ハイパードレージング」は、手術科に分類される。 診療科を2名の医師に配置する。
	関連する診療科（2つまで）	リストから選択	002.L.01内科02呼吸器内科03循環器内科04泌尿器内科05腎臓内科06糖尿病内科07血液内科08皮膚科09アレルギー科10リウマチ科11心療内科12神経内科13精神科14呼吸器科15心臓血管科16乳癌外科17気管支通外科18消化器外科19肛門科20小児科21眼科22皮膚科23泌尿器科24泌尿器科25産婦人科・産科26眼科27耳鼻科28放射線科29脳神経外科30整形外科31腫瘍科32救急科33形成外科34病棟診療科35臨床検査科 ※「ハイパードレージング」は、手術科に分類される。 診療科を2名の医師に配置する。
		リストから選択	002.L.01内科02呼吸器内科03循環器内科04泌尿器内科05腎臓内科06糖尿病内科07血液内科08皮膚科09アレルギー科10リウマチ科11心療内科12神経内科13精神科14呼吸器科15心臓血管科16乳癌外科17気管支通外科18消化器外科19肛門科20小児科21眼科22皮膚科23泌尿器科24泌尿器科25産婦人科・産科26眼科27耳鼻科28放射線科29脳神経外科30整形外科31腫瘍科32救急科33形成外科34病棟診療科35臨床検査科 ※「ハイパードレージング」は、手術科に分類される。 診療科を2名の医師に配置する。
R4年度以外で過去に評価された年度（複数回評価された場合は、直近の年度）	リストから選択	令和2年度、平成30年度、平成28年度、平成26年度、平成24年度、その他（平成22年度以前）	
診療報酬区分	区分をリストから選択	B, C, D, E, F, G, H, I, J, K, L, M, N	
診療報酬番号			
区分	A 再評価指定技術（ガイドライン）	該当する場合、リストから○を選択	
	B 再評価指定技術（レジストリ）	該当する場合、リストから○を選択	

【評価項目】

①現在の診療報酬上の取扱い ・対象とする患者 ・医療技術の内容 ・点数や算定の留意事項			
②ガイドライン等	②-1 ガイドライン等の名称		
	②-2 ガイドライン等の改定・更新状況	※リストから選択	ガイドライン等の改訂・更新あり（右欄に概要を記載する。）、ガイドライン等の改訂・更新なし（右欄にガイドライン等の改訂の見込み等を記載する。）
	②-3 ガイドライン等での位置づけの変化	※リストから選択	推奨度が上がった、推奨度が下がった、変化なし、その他（右欄に記載）
	②-4 ガイドライン等上の臨床的位置づけの変化 ・対象とする患者 ・推奨度 ・適用条件等		
	②-5 別のガイドライン等において新たに記載された場合は、そのガイドライン等の名称、記載されているページ番号、臨床的位置づけ		
③レジストリ	③-1 レジストリの名称		
	③-2 レジストリの運用状況	1. 登録件数（2022年度）	件
		2. 当初想定した登録件数（2022年度）	件
		3. 保険収載後の累積登録件数	件
③-3 レジストリの解析結果	※リストから選択および右欄は自由記載	解析中、解析できていない	
③-4 有効性等の根拠の変化 ・追加のエビデンス	※リストから選択	追加のエビデンスあり（右欄に概要を記載）、追加のエビデンスなし	

※ガイドライン等に記載がある技術：ガイドライン等における当該技術の記載部分を添付すること。レジストリが要件化された技術：上梓された論文がある場合には添付すること。